算数

1000までの 数

なまえ

数の しくみを 考えましょう。

やりかた



3けたの 数は、どこが
何の くらいか まようよね。
百・十・一の へやに
分けて 考えよう。
ゆっくりで だいじょうぶ。

百	十	一
2	5	4

254は
100が 2こ、10が 5こ、
1が 4こ

① 百・十・一の へやに 分ける

② へやの 数字が「いくつ あるか」

1 □に あてはまる 数を 書きましょう。

① 347は、100を □ こ、10を □ こ、1を □ こ

② 506は、100を □ こ、10を □ こ、1を □ こ

③ 290は、100を □ こ、10を □ こ、1を □ こ

④ 100を 6こ、10を 2こ、1を 9こ あわせた 数 □

⑤ 100を 8こ、1を 3こ あわせた 数 □

⑥ 10を 30こ あつめた 数 □

2 □に「>」か「<」を 書きましょう。

⑦ 485 □ 458

⑧ 603 □ 630

⑨ 799 □ 801

⑩ 120 □ 102



ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。

算数

1000までの 数

こたえ

数の しくみを 考えましょう。

ここに 気を つけよう



よく みると、506や 290の ように 0が ある 数で まよいやすいよ。
0の へやは「1つも ない」と いう いみだよ。
まちがえた ところが わかったら、それが いちばんの せいちょうだよ。

1 □に あてはまる 数を 書きましょう。

① 347は、100を [3] こ、10を [4] こ、1を [7] こ

② 506は、100を [5] こ、10を [0] こ、1を [6] こ

③ 290は、100を [2] こ、10を [9] こ、1を [0] こ

④ 100を 6こ、10を 2こ、1を 9こ あわせた 数 [629]

⑤ 100を 8こ、1を 3こ あわせた 数 [803]

⑥ 10を 30こ あつめた 数 [300]

2 □に「>」か「<」を 書きましょう。

⑦ 485 [>] 458

⑧ 603 [<] 630

⑨ 799 [<] 801

⑩ 120 [>] 102

このプリントで育つ力：百・十・一の位で数をとらえる力、数の大小



ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。